

「第3期 あかし教育プラン」の策定について

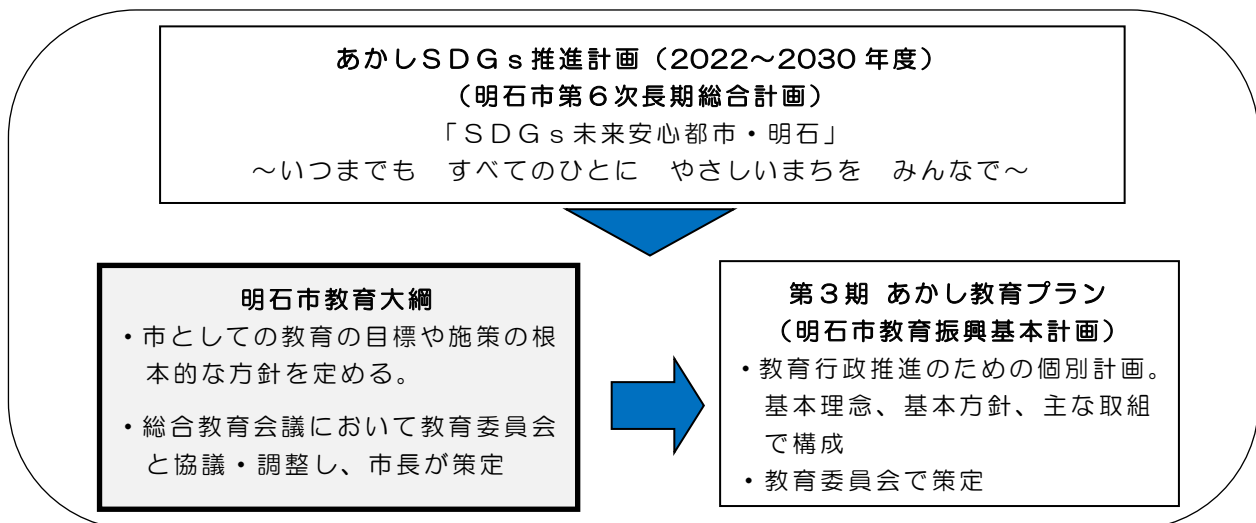
やさしさ・創造力・自分らしさを未来へ～「SDGs未来安心都市・明石」の担い手づくり

令和4年度から9年間の本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画である「第3期 あかし教育プラン（明石市教育振興基本計画）」を策定しましたので報告いたします。

1 計画の位置付け

本計画は、教育基本法に基づき、本市における教育施策の基本理念、基本方針及び基本的な方策を示すもので、「あかしSDGs推進計画（明石市第6次長期総合計画）」に基づく教育分野の個別計画としても位置づけられるものです。

また、市長と教育委員会で構成する総合教育会議において協議・調整の上で定められた「明石市教育大綱」の基本目標や基本方針を踏まえて策定しています。



2 計画の期間及び対象

計画期間は、2022年度から2030年度までの9年間です。

計画対象は、0～18歳の子どもの教育施策全般です。

なお、生涯学習、文化・スポーツ、文化財、乳幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大と質的改善及び子ども・子育て支援の充実に関する分野については、別に定める計画に基づいて推進を図ることとしています。

3 検討経過（令和3年12月文教厚生常任委員会報告以後）

(1) パブリックコメントの実施

実施期間 令和3年12月15日～令和4年1月14日

(2) 教育委員会における審議

- ・パブリックコメントの結果について（令和4年1月）
- ・計画の策定（令和4年2月）

4 計画の概要

(1) 計画の柱

国連で採択された持続可能な開発目標であるSDGsを反映し、次の3点を計画の柱としています。

- ・誰一人取り残さない一人ひとりに寄り添った質の高い教育を行う
- ・子どもの学びと育ちをまちのみんなで支える
- ・持続可能な社会の担い手を育成する

(2) 計画の構成

子どもに育みたい5つのちからを掲げ、そのちからの育成に向けて5つの教育の役割を整理し、3つのテーマに分類した9つの方策を総合的に実施します。

教育の役割	テーマ	方策	【育む5つのちから】
正しい知識・技能と学びの方法の習得を支援する	テーマ1 子どもの学びの支援	方策1 学校教育・就学前教育を着実に推進する	① 多様化する社会を生き抜けるちから
		方策2 新しい時代に対応した明石らしい教育を推進する	
		方策3 子どもの自主的で深い学びを支援する	
		方策4 生涯にわたり健康に活躍できる体づくりを支援する	
生涯にわたる学びの基礎を作る	テーマ2 子どもの成長・発達への支援	方策5 自発的かつ主体的な成長・発達を支援する	② 自分の行動や考え方を客観的に見つめるちから
子どもの視点で学びを構成する		方策6 教育体制の充実	③ 夢を描き、自律的に学びに向かうちから
子どもたちの自律的な学びのための環境を整える	テーマ3 教育環境の整備	方策7 子どもに向き合う時間を充実、深化させる	④ 共に学ぶことの楽しさを知り、それを継続するちから
働きがいのある学校づくりに向けた取組を進めるとともに、子どもに向き合う時間を充実させて、教育の質を高める		方策8 安全・安心な学習環境を整える	⑤ たくましく、健やかに生きるちから
		方策9 学びの機会を保障する	

以上